

MITO SECURITIES REPORT

株主の皆さまへ

第72期 | 営業のご報告

2016年4月1日から2017年3月31日まで

目次

ご挨拶	1
決算概況	2
経営ビジョン	3
第四次中期経営計画	5
お客さま満足度向上への取り組み	6
水戸証券のCSR	7
トピックス	8
会社概要	9
サービス網	10

■ 創業100周年に向けて



株主の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。ここに、第72期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）の当社の事業の概況等をご報告申し上げます。

経営ビジョン・第四次中期経営計画の達成に向けて

当社は、2021年に創業100周年を迎えます。100周年を迎えるにあたり、当社のあるべき姿を明確化するため、2015年4月に、経営ビジョンをスタートさせました。このビジョンの達成に向けて、現在第四次中期経営計画に取り組んでおります。

当期業績について

当事業年度は、世界経済は底堅い成長を維持したものの、わが国の経済は低成長が続く状況となりました。一方、国内株式市況は、6月のブレグジット、11月の米大統領選と2度の大波乱に見舞われましたが、年末にかけて所謂トランプラリーの展開となり、当事業年度末の日経平均株価は、18,909円26銭（前年度末比12.8%高）で取引を終えました。

このような環境下、当事業年度の業績は、営業収益は133億89百万円（前期比101.3%）、営業利益は10億2百万円（同97.8%）、経常利益は14億37百万円（同99.5%）、当期純利益は9億62百万円（同48.5%）となりました。なお、当期純利益の減少は、前期の特別利益に投資有価証券の売却益があったためであります。

引き続き、第四次中期経営計画を通じ「経営ビジョン」の達成に向けて、役職員一同邁進してまいりますので、株主の皆さまには、今後も変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

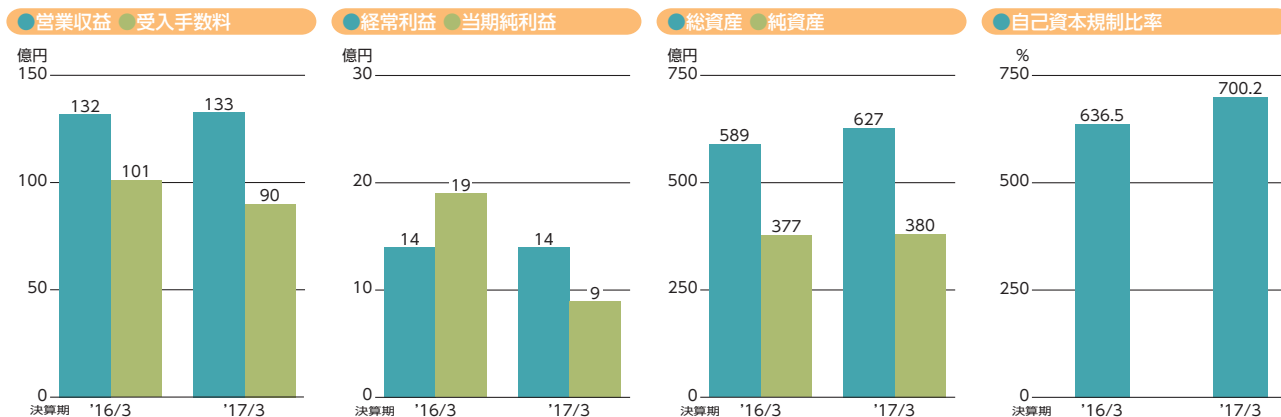
代表取締役社長 **小橋 三男**

第72期（2016年4月1日～2017年3月31日）決算の概況

営業収益
133億89百万円
(前期比101.3%)

経常利益
14億37百万円
(前期比99.5%)

当期純利益
9億62百万円
(前期比48.5%)



決算のポイント

■1. 営業収益について

海外要因による乱高下相場の影響を受け、受入手数料は減少しましたが、米国株式の売買高増加を受けトレーディング損益が増加したことから133億89百万円（前期比101.3%）となりました。

■2. 受入手数料の内訳

(1) 委託手数料

世界的に乱高下した市況環境の影響を受け、43億7百万円(同95.8%)と減少しました。

(2) 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

豪州の不動産やインフラ関連株、日本の超小型株、米国の中小型成

長株へ投資する投資信託の販売が好調だった一方、投資環境が悪化したことから販売額が減少し22億53百万円（同72.8%）と減少しました。

(3) その他の受入手数料

ファンドラップの運用報酬が増加した一方、投資信託の代行手数料の減少等により24億15百万円（同97.6%）と減少しました。

■3. 販売費・一般管理費

広告宣伝費や支店の改修等に伴う保守・補修費などが減少した一方、下期の業績回復に伴い賞与引当金繰入などが増加したことから、123億10百万円（同101.4%）と増加しました。

当期の期末配当

当期の期末配当金につきましては、収支状況に鑑み1株当たり5円とし、年間では中間配当2円と合わせて7円とさせていただきます。当社の配当政策は、安定的かつ継続的な配当を勘案しつつ、配当性向30%以上となるよう業績に応じて配当を行うことを基本方針としておりますが、株主還元を経営の重要課題と捉え、3期連続で50%を目途に配当を実施いたしました。今後も、株主の皆さまのご期待に添えるように努めてまいります。

経営ビジョン

VISION.1

お客さまからの信頼度No.1の会社

VISION.2

社員が誇りを持って働き自己実現できる会社

VISION.3

金融サービスと情報発信で地域社会の発展に
貢献する会社

VISION.4

ビジネス構造の変革に挑戦し続ける会社

経営ビジョンを支える 7つの基本戦略

- 資産運用アドバイザーの実践
- ビジネス倫理・法令遵守の徹底
- 全社員のスキルアップ
- 多様な働き方に応じた人事・評価制度
- 収益基盤の拡充
- 地域貢献への取り組み
- 戦略的な店舗展開

100周年に向かっ

水戸証券は、2021年4月に創業100周年
永きにわたり、お客さまに愛されご支持を
これまで築いてきた信頼のきずなを大切



水戸証券の
あゆみ100周年
2021

て一歩ずつ

を迎えます。

いただいております。

に、一歩ずつ確実に100周年への階段を上ってまいります。

Challenge toward

100

1995

- 2001年(平成13年)9月
東京証券取引所市場第一部に指定
- 1999年(平成11年)1月
名古屋証券取引所特定正会員となる

1990

- 1989年(平成元年)4月
資本金10,824,985,600円に増資し、東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 1987年(昭和62年)9月
名古屋証券取引所正会員となる

1985

- 1985年(昭和60年)7月
資本金3,049,985,600円に増資し、総合証券となる
- 1985年(昭和60年)6月
大阪証券取引所正会員となる

1980

- 1984年(昭和59年)4月
日本銀行と当座取引開始、国債元利金支払取扱店承認

1975

- 1974年(昭和49年)4月
本社を東京都中央区日本橋三丁目13番5号に移転

1970

1965

1960

1955

- 1956年(昭和31年)4月
東京証券取引所会員業者の協同証券株式会社(形式上の存続会社)と合併し、商号を水戸証券株式会社に変更、本店を東京都中央区日本橋兜町一丁目8番地に置く

1950

1948

- 1948年(昭和23年)10月
証券取引法に基づき証券業者として登録

1944

- 1944年(昭和19年)6月
有価証券業整備要綱に基づき、丸水証券株式会社と合併、水戸証券株式会社に商号変更

1921

- 1921年(大正10年)4月
小林 静、岸 正が証券業「小岸商会」を茨城県水戸市馬口町にて開業

第四次中期経営計画の進捗状況

計数目標

- 平均ROE（2016年度～2018年度） **8%**
- ストック収入による販管費カバー率（2018年度） **25%以上**
- ファンドラップ預り資産（2018年度末） **870億円**

昨年度からスタートした四次中計の初年度（2016年度）の進捗状況は、ROEは3年平均で8%の目標に対して2.5%、販管費カバー率は最終年度（2018年度）の目標25%以上に対して19.3%、ファンドラップ預り資産は最終年度末（2018年度末）の時価残高870億円の目標に対し560億円となりました。ファンドラップ預り資産は、社内で掲げた初年度の純増目標を達成しました。

四次中計の計数目標として掲げている水戸ファンドラップは、中長期の資産形成のための商品としてお客さまから支持されております。

水戸ファンドラップの特長

1. お客さまの希望をお伺いし、一人ひとりにふさわしい運用プログラムを提案します。
2. お客さまに代わって「運用専門チーム」が投資判断、資産配分、売買執行、口座管理を行います。
3. 市況の変化に応じて資産配分を適宜見直します。
4. 運用状況を定期的に報告し、「水戸ファンドラップWebサービス」からはいつでも確認いただけます。

「お客さまから信頼される行動」 五ヶ条の策定

お客さまからの信頼度No.1を目指し、
全従業員が「信頼される行動」を記した
カードを携えています。

お客さまから信頼される行動

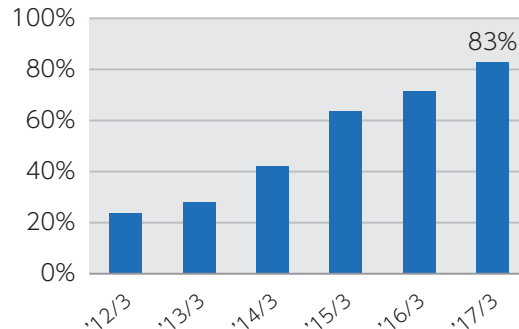
1. 一人ひとりがプロであるという高い職業意識を持つ
2. 向上心を持って絶えず学び続ける
3. お客さまの目線に立って誠実丁寧に 대응する
4. 先を考えて行動する
5. 感謝の気持ちを持って接する



■ ベストアドバイザーを目指して

- アドバイススキル向上のため、フィナンシャルプランナーの資格取得にチャレンジしています。

従業員FP取得率



■ タイムリーな情報の提供

- 全営業店で、経済講演会を開催
- ウェルスマネジメント部主催による相続贈与セミナー、個別相談会の実施



■ 地域貢献活動への積極的な取り組み（活動の一例）

Cheer 地域を 元気に

Cheer



常陸國總社宮本殿修復への寄付

Future 心豊かな 未来へ

Future



ワークショップで児童に金融教育

Relief 安心できる 社会へ

Relief



「中央区まちかどクリーンデー」の清掃活動に参加



「苗木forいわき」プロジェクトに参加
クロマツの苗木を植林

■ 「いきいき茨城ゆめ国体・大会」 国体パートナー

2019年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体・大会」の国体パートナーとして、創業の地、茨城の発展を応援してまいります。



茨城県知事より感謝状を拝受

■ 未来サポート制度 活用第1号

「未来サポート制度」は、社会貢献のための慈善活動を行っている団体に対して助成金を提供する制度です。制度活用の第1号として、農業を通して障がい者の雇用と自立支援活動を行っている認定NPO法人「つくばアグリチャレンジ」様に、活動資金を助成しました。同法人では、助成金でビニールハウス等を購入し、活動に役立てていただいております。



ビニールハウス

■ 株式給付信託の導入

昨年8月に取締役に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入致しました。さらに今年4月より、従業員に対する「株式給付信託（J-ESOP）」を導入し、役職員一体で中長期的な業績の向上と企業価値の拡大に努めてまいります。

●会社概要

社名 水戸証券株式会社
Mito Securities Co., Ltd.
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号
加入協会/日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

本店 東京都中央区日本橋二丁目3番10号

創業 1921年4月1日

資本金 12,272,985,600円

従業員数 738名

店舗数 26店

●役員 (2017年6月27日現在)

代表取締役会長 小林 一彦
代表取締役社長 小橋 三男
取締役副社長 魚津 亨
常務取締役 増田 克夫
取締役 阿部 進
取締役 石井 克幸
取締役(社外) 鈴木 忠宏
取締役(社外) 下釜 光滋
常勤監査役 猪狩 久夫
常勤監査役 沖村 哲志
監査役(社外) 大野 了一
監査役(社外) 尾林 雅夫

●株式の状況

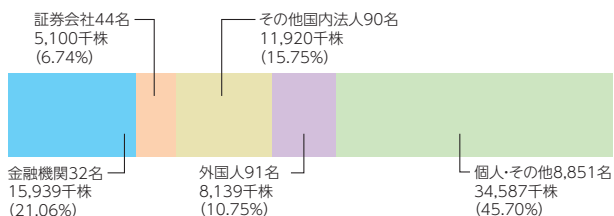
発行可能株式総数 194,600,000株
発行済株式の総数 75,689,033株
株主数 9,108名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数 千株	持株比率 %
株式会社野村総合研究所	5,560	7.82
株式会社常陽銀行	3,474	4.88
小林協栄株式会社	3,276	4.61
東洋証券株式会社	2,919	4.11
株式会社みずほ銀行	2,000	2.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,381	1.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,339	1.88
第一生命保険株式会社	1,200	1.69
株式会社武蔵野銀行	1,167	1.64
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,122	1.58

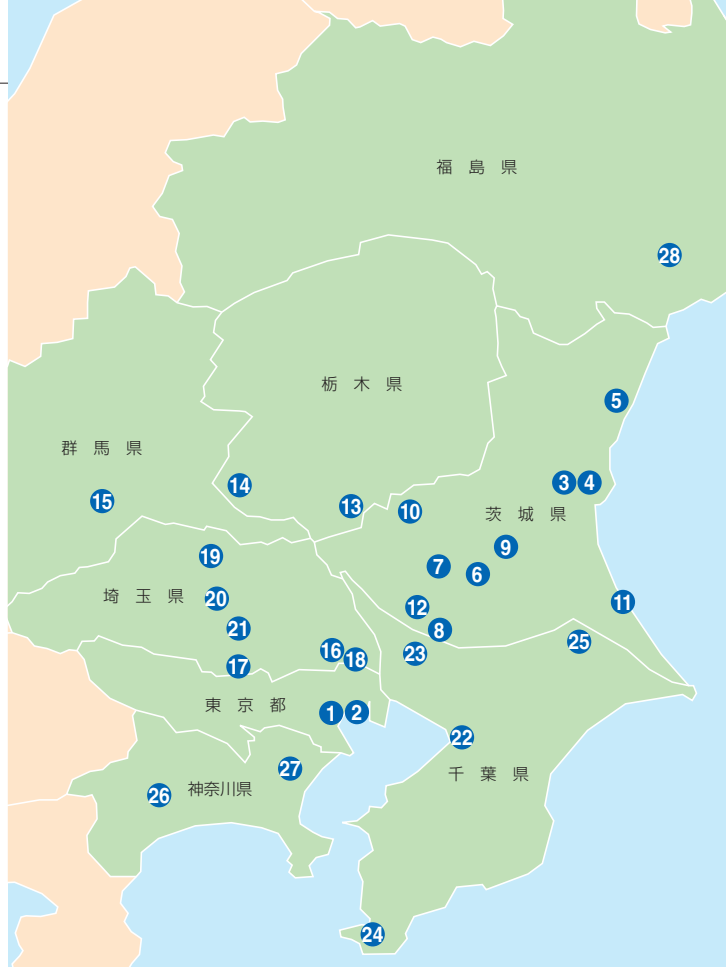
(注) 当社は自己株式として4,567千株所有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

●所有者別株式分布状況



サービス網

①	本店	東京都中央区日本橋2-3-10	(03) 6739-0310
②	本店営業部	東京都中央区日本橋2-3-10	(03) 3273-0310
③	水戸支店	茨城県水戸市南町2-6-10	(029) 233-0310
④	カスタマーセンター	茨城県水戸市南町2-6-10	(0120) 310-273
⑤	日立支店	茨城県日立市神峰町1-9-5 <small>(上記は仮店舗で、2018年1月まで営業予定です。)</small>	(0294) 40-0310
⑥	土浦支店	茨城県土浦市大和町9-2	(029) 824-0310
⑦	つくば支店	茨城県つくば市竹園1-6-1	(029) 856-0310
⑧	取手支店	茨城県取手市新町1-8-38	(0297) 73-0310
⑨	石岡支店	茨城県石岡市国府1-2-26	(0299) 24-0310
⑩	下館支店	茨城県筑西市丙209-1	(0296) 50-0310
⑪	かしま支店	茨城県鹿嶋市宮中2-5-14	(0299) 70-0310
⑫	守谷支店	茨城県守谷市中央1-23-1	(0297) 21-0310
⑬	小山支店	栃木県小山市中央町2-1-15	(0285) 24-0310
⑭	足利支店	栃木県足利市田中町911-1	(0284) 72-0310
⑮	高崎支店	群馬県高崎市栄町14-5	(027) 325-0310
⑯	川口支店	埼玉県川口市栄町3-8-17	(048) 255-0310
⑰	所沢支店	埼玉県所沢市日吉町18-1	(04) 2909-0310
⑱	草加支店	埼玉県草加市高砂2-19-20	(048) 928-0310
⑲	熊谷支店	埼玉県熊谷市筑波3-193	(048) 500-0310
⑳	東松山支店	埼玉県東松山市六反町8-3	(0493) 40-0310
㉑	鶴ヶ島営業所	埼玉県鶴ヶ島市鶴ヶ丘71-2	(049) 279-3101
㉒	千葉支店	千葉市中央区富士見2-22-2	(043) 227-0310
㉓	柏支店	千葉県柏市旭町1-2-1	(04) 7145-0310
㉔	館山支店	千葉県館山市北条2207	(0470) 20-0310
㉕	佐原支店	千葉県香取市佐原イ178	(0478) 55-0310
㉖	秦野支店	神奈川県秦野市寿町1-5	(0463) 83-0310
㉗	横浜支店	横浜市神奈川区鶴屋町3-31-5	(045) 313-0310
㉘	いわき支店	福島県いわき市平字南町22	(0246) 25-0310
●	水戸ネット	http://www.mito.co.jp/mitonet/	



当社のホームページも是非ご覧ください。
(<http://www.mito.co.jp/>)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月末日 中間配当金 毎年9月末日
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載いたします)。 http://www.mito.co.jp/ ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社

登録情報(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他のお手続きについて
一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社へお問い合わせください。

配当金の受取について

(株)証券保管振替機構の株式等の振替制度における①「株式数比例配分方式」②「登録配当金受領口座方式」③「個別銘柄指定方式」のお受け取り方法を指定することができます。上記①～③のいずれも指定されない場合は、株主さまのお届出住所に配当金領収証が送付され、配当金支払事務を行う金融機関で配当金をお受け取りになることができます。

※少額投資非課税口座(NISA口座)において配当金を非課税で受取られる場合、株式数比例配分方式をお選びください。

未受領の配当金の受取について

株主名簿管理人 みずほ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。

単元未満株(1～99株の株式)の買取・買増請求について

当社では、買取または買増に係る手数料はいただきません。(無料)
買取または買増請求をする際には、お取引先の証券会社等(口座管理機関)にお問い合わせのうえ、お手続きください。その際には、証券会社に対して手数料が発生することがあります。

特別口座に記録されている単元未満株式の買取または買増請求をされる場合は、特別口座の口座管理金融機関にお問い合わせのうえ、お手続きください。

特別口座から一般口座への振替申請手続きについて

特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社へお問い合わせください。

(※)特別口座のままでは、市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合は不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行ってください。

■株主名簿管理人および特別口座に関する郵便物送付先・お問い合わせ先
〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

0120-288-324 (フリーダイヤル)

ホームページアドレス

<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>

経営理念

水戸証券は、顧客・株主・社員に
BESTをつくす企業でありたい

行動指針

CHALLENGE TOGETHER

- 変化に挑戦しよう
- 成果に挑戦しよう
- 自己に挑戦しよう

コーポレートスローガン

Humanilation

— 信頼のきずな —



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。